



〒488-0883 尾張旭市城山町長池下4517番地1
TEL 0561-52-1850 FAX 0561-52-1851



2018年 1月

1月の観望天体

ブルームーン、スーパームーン、皆既月食

1か月の間に満月が2回ある満月を「ブルームーン」と呼ぶことがあります。1月は2日と31日が満月です。しかも、2日(末明)は「スーパームーン」、31日には皆既月食が occurs。

「スーパームーン」とは、その年に月が地球にもっとも近づいたときの満月です。2日には月までの距離は約35万6570kmです。(今年、地球からもっとも遠い満月は7月28日で距離は約40万6230km) 2日の満月は地球に近いため、1年間でもっともおおきく、明るい満月です。

31日の皆既月食は、20時48分から欠け始め、21時51分には皆既になります。皆既は23時08分まで1時間17分も続きます。月食は、太陽-地球-月とならんだとき、月が地球の影に入る現象です。満月のときにおこります。地球の本影に月全体が入ると皆既月食となります。太陽の赤い光が地球の大気で曲げられ、影の内側に回りこんで月を照らすため、皆既中の月は赤銅色に輝きます。



1月の夜間観望会

日曜日 18:00~19:00

- ※夜間観望会は「スカイワードあさひ星の会」が運営します。
- ※小中学生は保護者と一緒に来てください。
- ※天候や機器の整備等で中止する場合があります。
- スカイワードあさひに16時以降にお問い合わせください。

開催日	主な観望天体
7日	ミラ(くじら座)、天王星 など ミラは3等星から10等星まで600倍も明るさが変わる不思議な星。
14日	M45(昴)、M42(オリオン大星雲) など M45、神話では7人の姉妹ですが、双眼鏡では数十個の星が見えます。
21日	ベテルギウス、月 など オリオン座の1等星、今でも超新星爆発するかもしれない赤色巨星です。
28日	M42(トラペジウム)、月 など トラペジウムは台形に並んだ生まれたての兄弟星。いくつ見えますか。

1月の太陽観望会



黒点やプロミネンスなどの太陽活動をHαフィルター太陽観測専用望遠鏡で観察しよう。

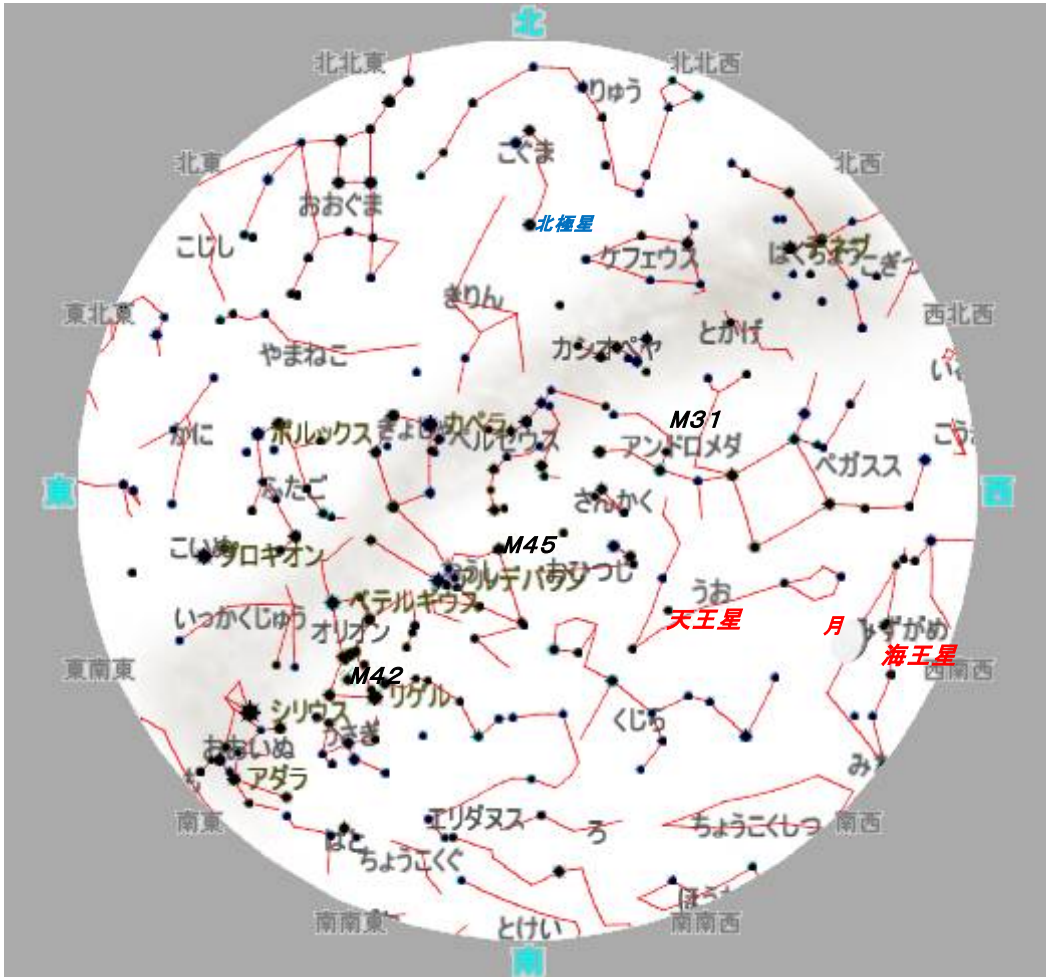
火・土・日曜日、祝日
2日は休みです

10:00~12:00
13:00~15:00



1月の星空

2018年1月21日 午後7時



1月の惑星

- 水星 明け方の東の空
- 金星 見られません
- 火星 明け方の東の空
- 木星 明け方の東の空
- 土星 明け方の東の空
- 天王星 宵の西の空
- 海王星 夕方の西の空

明け方の東の空に4つの惑星が観望できます。水星は明け方の東の空で2日に西方最大離角となります。火星は明け方の東の空で赤く目立っています。木星は火星の近くで明るく輝いています。7日には火星と木星が大接近します。土星が日の出前に昇ってきます。11日～15日には4つの惑星に月が接近します。

金星は9日に外合し「宵の明星」に移っていきます。太陽に近く観望できません。

海王星と天王星は宵の西空へ移り、観望しにくくなりました。

日	曜	月齢	1月の主な天文現象
1	月	14.2	(元日)
2	火	15.2	満月(スーパームーン) 水星が西方最大離角
3	水	16.2	地球が近日点通過 天王星が留
4	木	17.2	しぶんぎ座流星群極大
5	金	18.2	(小寒)
6	土	19.2	
7	日	20.2	火星と木星が最接近
8	月	21.2	(成人の日)
9	火	22.2	下弦の月 金星が外合
10	水	23.2	
11	木	24.2	月が火星と木星に接近 天王星が東矩
12	金	25.2	
13	土	26.2	水星と土星が最接近
14	日	27.2	
15	月	28.2	月が土星に接近



日	曜	月齢	1月の主な天文現象
16	火	29.2	
17	水	0.4	新月
18	木	1.4	
19	金	2.4	
20	土	3.4	(大寒)
21	日	4.4	
22	月	5.4	
23	火	6.4	
24	水	7.4	
25	木	8.4	上弦の月
26	金	9.4	
27	土	10.4	
28	日	11.4	
29	月	12.4	
30	火	13.4	
31	水	14.4	満月(皆既月食)

4日
しぶんぎ座流星群
三大流星群の一つで、毎年多くの流星が流れるため注目されますが、今年は月明かりで期待できません。しぶんぎ座は現在はありませぬ。放射点ははりゅう座です。

